

## 2019年1月の東北の外国人延べ宿泊者数は113,730人泊、 前年同月比22%増となった。

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成31年1月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

### 1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移

○2019年1月の東北運輸局管内の外国人延べ宿泊者数は113,730人泊となっており、前年同月(93,030人泊)と比較して22%増。震災前の2010年同月比では194%増となった。

### 2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移

○2019年1月の市場別では台湾、タイについて好調となっており、前年同月(39,060人泊、3,390人泊)と比較してそれぞれ24%増(48,520人泊)、67%増(5,660人泊)。

### 3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移

○2019年1月の県別では宮城県、福島県が好調であり、前年同月(20,630人泊、5,770人泊)と比較してそれぞれ88%増(38,870人泊)、115%増(12,390人泊)。

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。2018年1月以降は月ごとの第2次速報値。

詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>を御覧ください。

#### 《問い合わせ先》

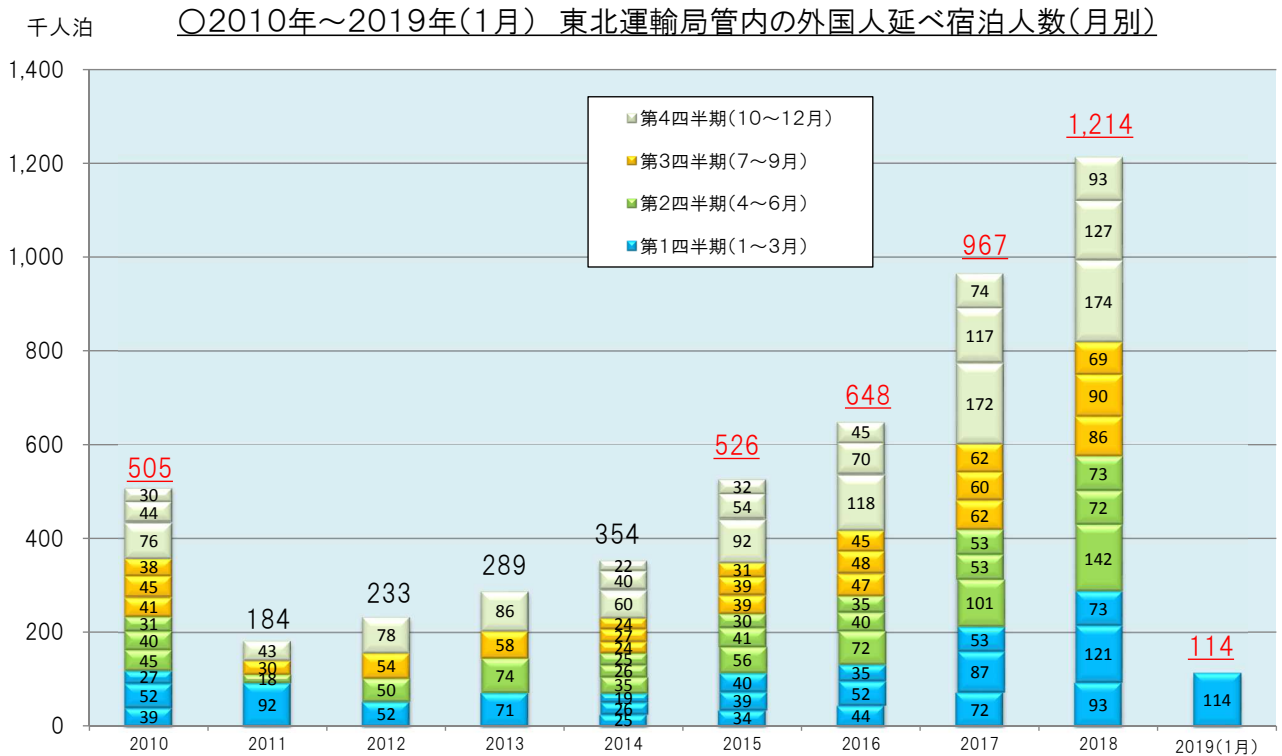
東北運輸局 観光部国際観光課 大崎・渡邊

TEL:022-791-7510 FAX:022-791-7538

# 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



○2018年の外国人延べ宿泊数の合計値は、2017年の26%増となった。  
 ○2019年1月の外国人延べ宿泊数の合計値は、2018年から22%増加した。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。2018年1月以降は月ごとの第2次速報値。

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

# 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



(人泊)

国・地域	2018年との比較			2010年(震災前)との比較		
	2019年1月の前年同月比			2019年1月の2010年同月比		
	2018年	2019年	伸率(%)	2010年	2019年	伸率(%)
総数	93,030	113,730	22	38,720	113,730	194
韓国	9,780	7,880	-19	15,610	7,880	-50
中国	16,240	18,050	11	2,670	18,050	576
香港	4,840	6,160	27	3,440	6,160	79
台湾	39,060	48,520	24	11,060	48,520	339
シンガポール	970	980	1	520	980	88
タイ	3,390	5,660	67	290	5,660	1,852
ベトナム	560	460	-18			
アメリカ	4,030	3,820	-5	1,880	3,820	103
オーストラリア	4,020	5,330	33	290	5,330	1,738
イギリス	690	660	-4	170	660	288
その他	9,450	16,210	72	2,790	16,670	497

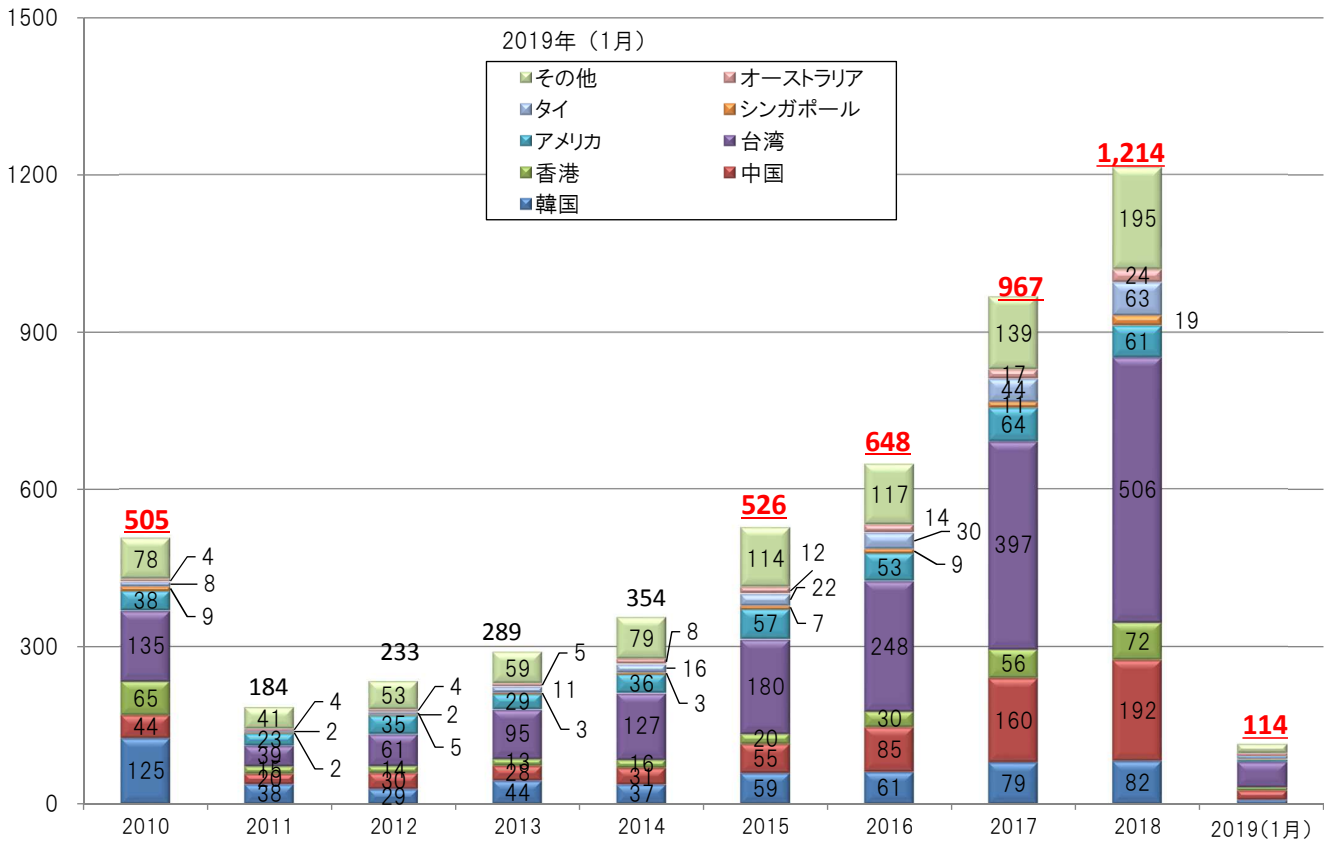
※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※2018年1月以降は月ごとの第2次速報値  
 ※ベトナムは2013年より計測開始のため2010年時とのデータ比較は行っていない

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

# 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊 ○2010年～2019年(1月) 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※2018年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

# 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



○宮城県の1月の増加要因は、台湾、中国等からの宿泊増等の影響による。  
○福島県の1月の増加要因は、台湾・豪州からのスキー需要や只見線PR等の影響による。

(人泊)

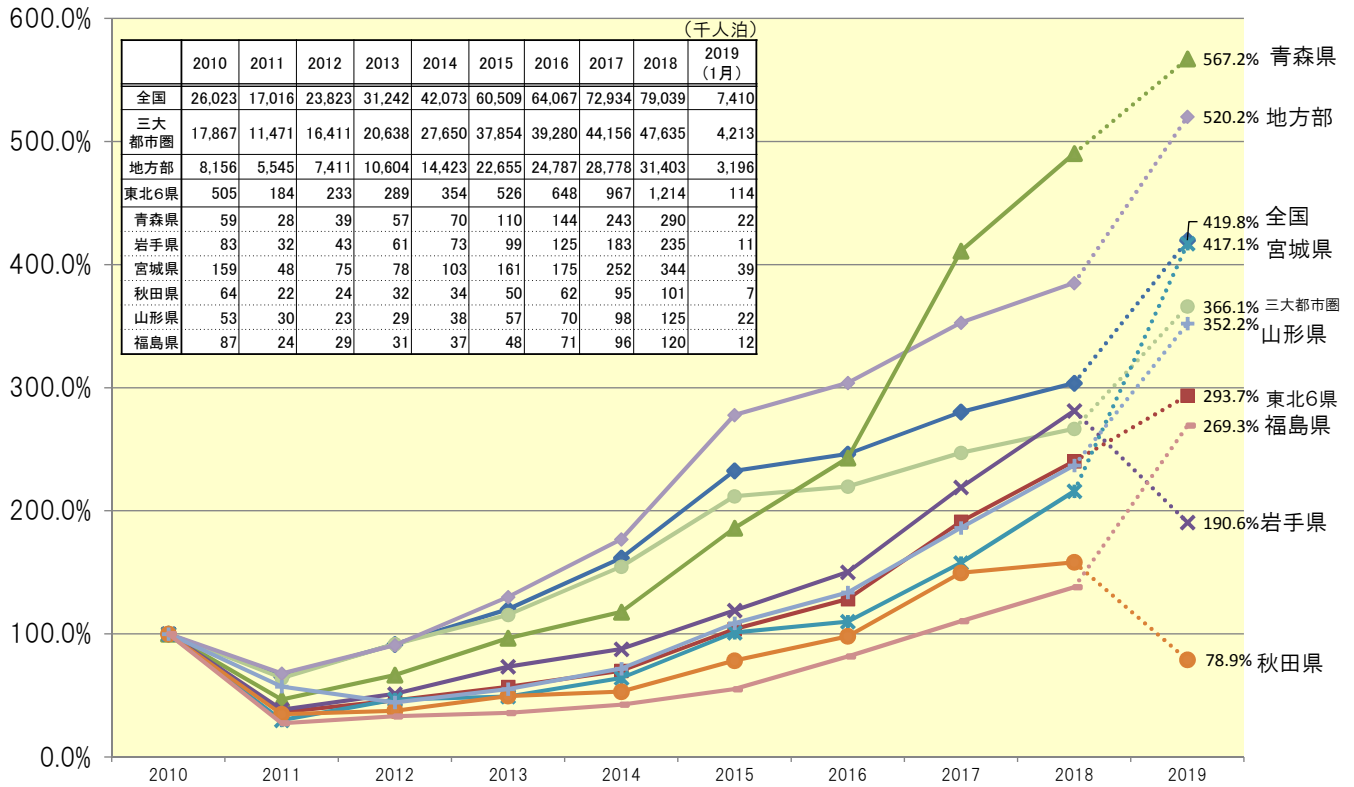
県	2018年との比較			2010年(震災前)との比較		
	2019年1月の前年同月比			2019年1月の2010年同月比		
	2018年	2019年	伸率 (%)	2010年	2019年	伸率 (%)
全国	5,751,700	7,409,800	29	1,765,270	7,409,800	320
東北6県	93,030	113,730	22	38,720	113,730	194
青森県	19,710	22,460	14	3,960	22,460	467
岩手県	21,620	10,920	-49	5,730	10,920	91
宮城県	20,630	38,870	88	9,320	38,870	317
秋田県	7,470	6,970	-7	8,830	6,970	-21
山形県	17,830	22,120	24	6,280	22,120	252
福島県	5,770	12,390	115	4,600	12,390	169

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※2018年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

# 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (2010年を100とした場合の指数)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。2019年の指数については2010年の同月比

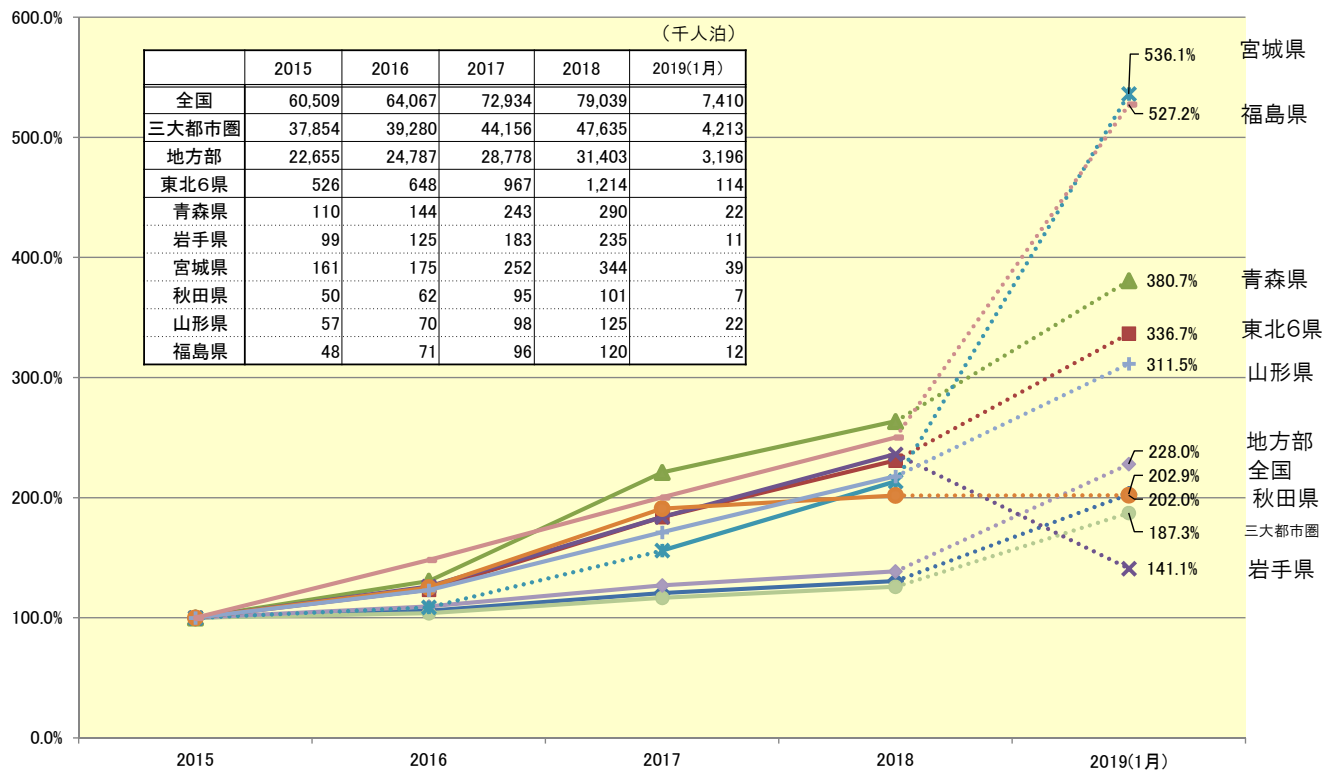
※2018年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

# 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (2015年を100とした場合の指数)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。2019年の指数については2015年の同月比

※2018年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。